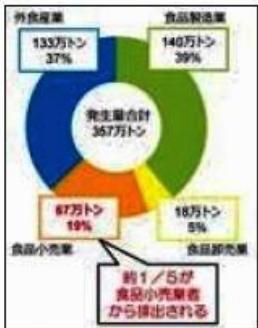


ごみ

ちょっと気にして、 もっと気にして!

問環境事業課☎③15304
環境事業所☎③17710
総合支所



▲事業系食品ロスの内訳

買い方で食品ロスを減らそう！

「食品ロス」とはまだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。環境省および農林水産省の「平成27年度推計値」によると、日本の食品ロスは約646万トン／年でその半数程度が事業系のものです。そのうちスーパーやコンビニなどの食品小売業から廃棄される量は約67万トンと事業系食品ロスの5分の1になるといわれています。

実は私たちの買い方も食品ロスを増やしています。例えば豆腐を今日の夕飯用に買う時、ついつい賞味期限や消費期限の長い商品を選んでいませんか？すぐに食べる食品は賞味期限や消費期限の長い商品を選ばずに陳列順に購入することで、食品ロスを減らすことができます。買い物の際に実践してみてはいかがでしょうか。

■ごみ処理家計簿

減量効果		4月分
前年	処理費用換算	+1,960万円
同月比	排出量（市民1人1日当たり）	+148g(993g)

処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります